

EXCEL 設計書取り込みツール 2013 愛知県豊川市(共通)版 における変換オプションについて

2015 年 03 月 20 日 株式会社テクノ

ここでは、次の MENU シートに配置されている変換オプションについて説明します。

■ EXCEL 設計書取り込みツール 2013 愛知県豊川市(共通)版 ■ (プロテクタ方式)

対象: 愛知県豊川市の実施設計書(pdf形式)を指定の方法でEXCEL変換したデータ
注意) すべての実施設計書に対応することを保証するものではありません。 (C) 2015-03-20 Techno Inc.

登録情報 モード設定 通常 取り込むデータのレベル選択 全ての代価表まで

次の工事情報は、下部で抽出するか、手入力してください。
必須入力枠 ↓

帳票番号が同一の単価表の参照化(名称規格は考慮しない)
 施工パッケージ単価条件一覧表に指定された条件の規格欄出力(設定は維持)

取り込み実行(ファイル指定など)

【工事情報】

略称

建費比率

【モード設定】¹

通常 『テクノス V2』へ取り込む形式への変換
上出来専用 上出来 BEST へ取り込む形式への変換

【取り込むデータのレベル選択】¹

変換したい(『テクノス V2』へ取り込みたい)データの階層を指定します。

【 帳票番号が同一の単価表の参照化(名称規格は考慮しない) 】

帳票番号が同一であっても名称と規格が異なれば同一の単価表であるとは断言できないため、参照化されません。ただし、本オプションを有効にすれば名称および規格の同一性判断を省略し、帳票番号のみで参照化します。

【注意】名称、規格が異なる単価表が参照化されると参照化された単価表の名称および規格はいずれかの単価表のものに統一されます。

【 施工パッケージ単価条件一覧表から規格欄へ条件出力(設定維持) 】¹

本オプションを有効にすると、施工パッケージ行の単価コードを利用して実施設計書に添付されている「施工パッケージ単価条件一覧表」から該当する施工パッケージ単価の詳細条件を抽出します。その結果は該当する施工パッケージ行にすでに明記されている規格情報と置換されます。

¹ 項目の設定状態はツール終了後も維持されます。

以上